

2016年3月31日(木)

鈴鹿山系 鍋尻山

京都山の会例会参加

標高: 鍋尻山 838.3m

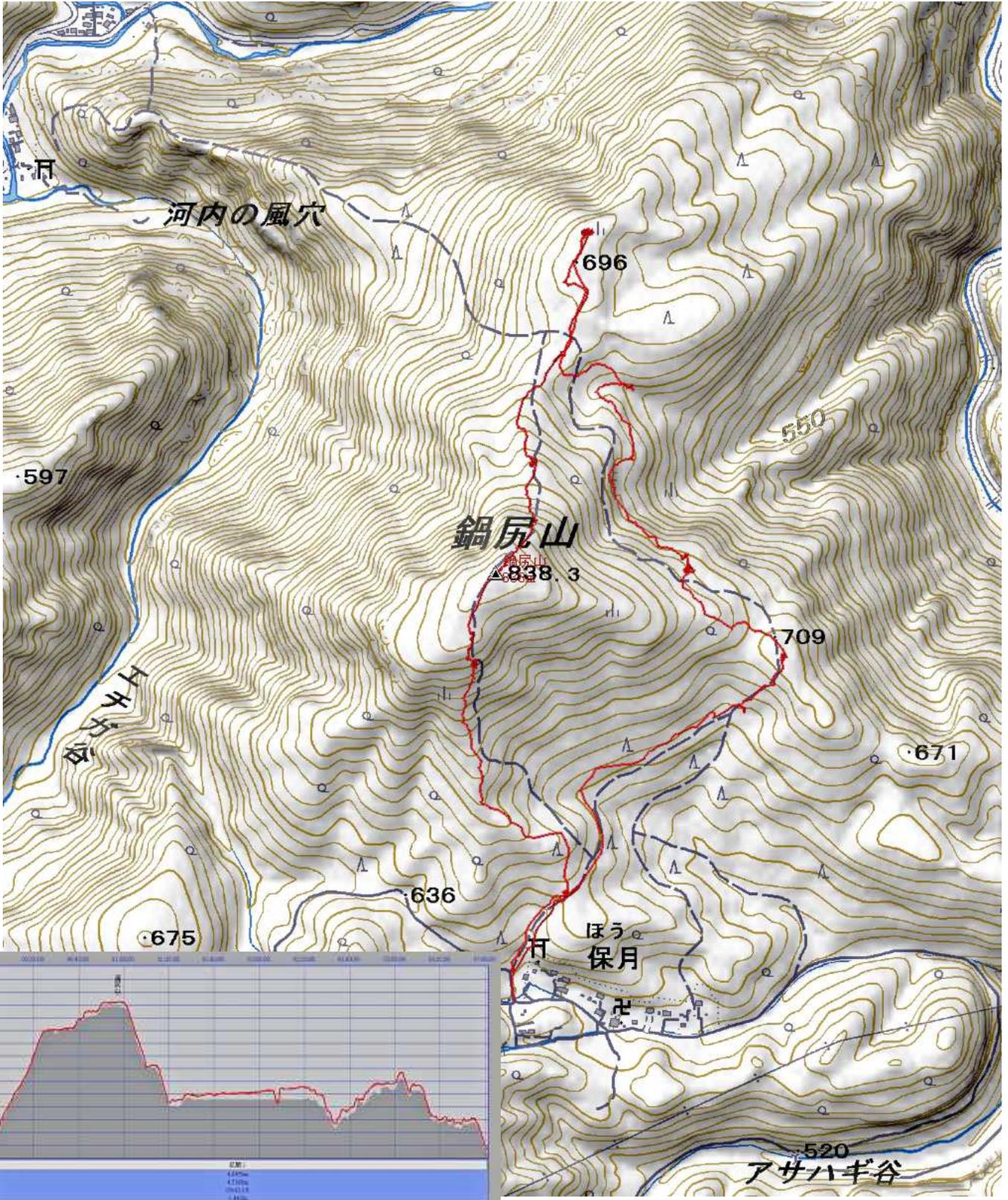
参加人数 10名

コース距離: 4.8km

所要時間: 3時間41分(休憩含む)

コースタイム: 保月(9:50) (10:14)福寿草群生地(10:29) (10:35)展望地  
(10:41)鍋尻山(10:50) (11:18)P696【ダケノ畑で食事休憩】(12:11)  
(12:17)分岐 (12:58)P709 (13:21)分岐 (13:31)保月

### 山行軌跡 と 行程グラフ



\* アプローチ： 山科の外環三条東に集合して車2台で出立して名神で湖東三山スマートICから一般道で多賀から139号線で保月の廃村集落の空き地(後からガイドブックで小学校跡と判る)に車を停める。

\* 山行記：

保月より9時50分出立して登山道に入り喬木が立枯れいる間を通り過ぎ急登を登る途中の石灰岩が露出している福寿草群生地に着くが盛りは過ぎて数個だけ花を咲かせていた。群落を過ぎて急登を登りきると展望地に飛び出す、霞で琵琶湖側は望めず鈴鹿山系は見る事が出来た。

10時41分鍋尻山の山頂に到着記念写真を撮る、しばらく休憩後時間が余りすぎるので奥にダケノ畑が有るとの事で下って行く鍋尻山頂から先は登山道が不明瞭な道になる先にまた立枯れが見えてくる。

立枯れ場所を登り返すとP696に出るここがダケノ畑の標識が掛かっていた、ここも石灰岩が点在している鍋尻山はカルスト台地と称されている、少し先に進むとフッキソウ(富貴草)の群落小さな蕾でまだ咲いていない。

天気も良く清々しい食事休憩してから下山開始、来た道を戻り最低値部が分岐で地形図を読みながらP709を目指し下山するP709の先でまた分岐に出るが右の道を選ぶ。

登りだした登山道に出る少し手前にも福寿草の群落に出会うことが出来た、13時31分保月に帰り着く。



保月登山口



福寿草



福寿草



福寿草群生にて



鈴鹿の山並みと 下パノラマ





鍋尻山山頂三角点



鍋尻山を振り返る



三国岳方面



烏帽子岳方面



P696(ダケノ畑)



霊仙山方面



フッキソウ群生地



P709地点



福寿草群生